

2026年

1月24日 土

13:00～17:00

会場 慶應義塾大学 三田キャンパス  
北館3階 大会議室

各地の寺院に残る聖教・典籍のなかには、相当数の神道文献が含まれている。その多くは、真言密教系の御流神道・三輪流神道や、天台系の山王神道などの仏教圏由来の神道文献であり、そこには近代の神仏分離・廃仏毀釈によって破壊された、神仏習合の信仰世界が広がっているのである。今回の報告会では、各地寺院に所蔵される神道文献を採り上げ、その内容と伝来とを追究することを通じて、中世から近世に至る習合的神道思想の系譜を辿る。

# 寺院が紡ぐ 神道の 思想と系譜

司会 公益財団法人元興寺文化財研究所 向村九音

● 『伊勢仏神伝記』について

茨城大学 教授 伊藤聡

● 称名寺素睿本神祇書一結をめぐる問題

慶應義塾大学 附属研究所斯道文庫 教授 高橋悠介

● 國學院大学図書館所蔵「御流神道六部」の周辺

— 真福寺大須文庫所蔵『日本記三輪流』理解の一助として —

國學院大学 教授 大東敬明

● 善通寺本『麗気記』勘考

— もうひとつの書誌的実装が語る神典註釈の形態

弘前大学 教授 原克昭

要旨はウェブサイト <https://jarsa.jp/jishiken202601> にて掲載。

※事前申込不要。一般聴講も歓迎いたします。



共催 科学研究費補助金 基盤研究(A) (研究代表者:中山一磨/課題番号:25H00467)  
「地方寺院経蔵の再生を基盤とする宗教文化圏の解明」

科学研究費基金 基盤研究(B) (研究代表者:伊藤聡/課題番号:23K20425)  
「両部神道の伝播と継承に関する総合的研究」

科学研究費基金 基盤研究(B) (研究代表者:高橋悠介/課題番号:25K00441)  
「禅律拠点寺院蔵書の保存と聖教書誌学構築のための調査研究—両足院と称名寺を中心に—」

科研費  
KAKENHI

お問い合わせ: [knpro.info@gmail.com](mailto:knpro.info@gmail.com)